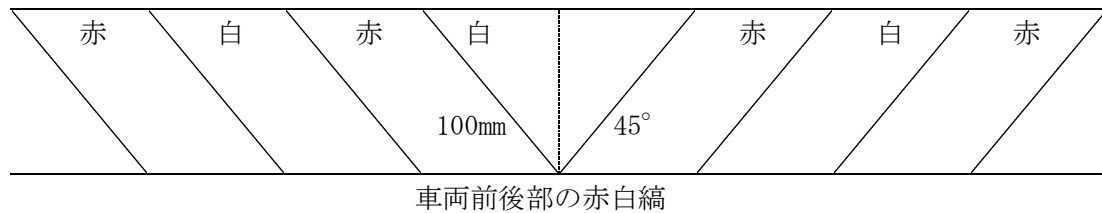


特 記 仕 様 書

仕様書によるほか、次の各号によるものとする。

1. 車体の塗装は、2009 年度日本塗料工業会塗料標準色の E 1 7 - 7 0 X とする。
2. バンパーを有する車種については、バンパーを下図のように塗装するものとする。バンパーを有しない車種にあつては、これに類する箇所に塗色する。この場合後部の赤色部分には、反射塗料を使用するものとする。なお、塗料には耐光性のある屋外塗料を使用すること。



3. 「図 1 - 除雪機械表示箇所図」の位置に「魚沼市」の名称を黒丸ゴシック体で「図 1 - 2 白色帯と魚沼市表示寸法図」のとおり記入するものとする。
4. 車両の両側面の適当な位置に「除雪ドーザ」と黒丸ゴシック体で記入するものとする。
5. 「図 2 - 国土交通省交付金除雪機械」の表示を、車両の両側面及び除雪装置に表示するものとする。原則として、イ) を表示するものとするが、除雪機械の形状等でイ) の表示が困難な場合はロ) を表示する。
6. 建設機械管理番号を、「図 3 - 雪寒機械管理番号寸法図」をもって、車両運転席の両側面及び除雪装置に表示する。
なお、建設機械管理番号は「S 0 4 - 交 2」とする。
7. 車体の後部に取り付ける標識板は「図 4 - 除雪車後部標識板製作及び取付寸法図」をもって、取り付けるものとする。ただし、後部に標識装置が付く場合は、上記標識板は取り付けないものとする。
8. 黄色燈火等の取付位置は、原則として運転室屋根中央部の車両中心線上に取り付けるものとする。
9. 車両は、「道路運送車両法の保安基準」で定める車体検査を受けた後に納入するものとする。なお、「自動車損害賠償責任保険料」及び「自動車重量税（必要な機種のみ）」の加入については、受注者が行い、車両納入後発注者に請求するものとする。

10．製作着手前に次の内容の納入計画書を提出する。

- ①担当者一覧表（社内体制）
- ②納入工程表
- ③製作仕様書
- ④アフターサービスメンテナンス体制
- ⑤打合せ記録要領
- ⑥塗装要領書

11．建設機械履歴簿には、以下の必要事項を記入するものとする。

- ①規格、形式（メーカー呼称）及び主仕様
- ②機械本体とエンジンの製作会社名、製造番号、製作年月日

12．次に示す写真を提出するものとする。なお、サイズはカラー・サービス版とする。

- ①建設機械履歴簿写真（車両の前後、左右両側面（管理番号がわかるもの）） 2部
- ②検収写真（車両の前後、左右両側面、管理番号拡大写真、付属品） 2部

13．次の維持管理資料を提出する。

- ・部品価格表 1部
- ・点検シート（日常、1ヶ月、12ヶ月） 1部
- ・同上点検要領（機種特有の点検内容を含むもの） 1部

14．運転室、機関室等には、必要な防犯措置を行うこと。

15．除雪装置の回転部分又はプラウ前面等は赤色塗装とする。

16．納入場所において当該調達機械の運転及び取扱等について、十分な知識を有する技術者を派遣し、技術指導を行うものとする。

17．仕様書12項の保証は受注者及び製作会社の保証とする。

18．前各号で必要となる一切の経費は受注者の負担とする。

19．仕様書に記載のない事項及び機械形状等により、文字位置・寸法及び表示箇所等の変更が必要な場合については、発注者と協議のうえに変更できるものとする。

20．新型コロナウイルス感染症及びロシアのウクライナ侵攻等による影響で物流の規制がかかった場合は、直ちに書面にて監督員に報告するとともに対応について協議すること。